

第 11 章 方法市長意見書等を総合的に検討して

方法書の内容を変更した事項

第 11 章 方法市長意見書等を総合的に検討して方法書の内容を変更した事項

平成 27 年 9 月に提出した環境影響評価方法書（以下「方法書」という。）に対する意見書、方法市長意見書等を総合的に検討し、方法書の内容を変更した事項は、表 11-1 に示すとおりです。

表 11-1 方法書の内容を変更した事項

方法書の項目	方法書からの変更点	評価書での記載概要	評価書該当頁
事業計画の概要	発生集中交通量の加筆	現時点で想定している本事業による発生集中交通量を追記しました。	p.2-9
	駐車場計画の加筆	現時点で計画している駐車場台数及び配置等について追記しました。	p.2-11
	熱源計画の加筆	現時点で計画している熱源施設の設置位置及び台数等について追記しました。	p.2-14
	植栽計画の加筆	植栽の実施にあたり、土壌厚の確保や風対策等について追記しました。	p.2-19
	施工計画を加筆	現計画段階での施工計画の内容を加筆しました。	p.2-20～ p.2-23
	工事用車両ルートの見直し	隣接事業（（仮称）横浜駅西口駅ビル計画）との工事の連携等に配慮し、工事用車両ルートの見直しを行いました。	p.2-25～ p.2-26
環境影響要因の抽出、及び環境影響評価項目の選定	環境影響評価項目の選定	方法書に対する審査会及び方法市長意見を受け、方法書に記載していた環境影響評価項目については、工事中の温室効果ガス、供用時の安全（浸水）についても選定することとしました。	p.5-2、 p.5-3、 p.5-7